

くらしに役立つ新聞
しんぶん「赤旗」
日 刊—3497円
日曜版— 823円

新 宮 田

日本共産党
上伊那地区委員会
電話 72-2465
宮田村委員会

十二月宮田村議会定例会

八日開会、十七日までの十日間

- 八日 本会議、議案上程
 - 十日 一般質問
 - 十一日 一般質問
 - 十二日 産業文教委員会
 - 十六日 総務厚生委員会
 - 十七日 本会議
- 議案質疑、討論、採決

選挙管理委員会

委員長に 太田武さん

委員長代理 片桐善男さん

新たに選挙管理委員と、補充員の八人が決まりました。

任期は平成二六年十一月三十日から平成三十年十一月二十九日までの四年間です。

選挙管理委員

- 太田 武 (北割区)
- 小林 克江 (新田区)

衆議院解散前で廃案になった、労働者派遣法の中味について、政党討論会の中で、安倍首相は「多様な働き方」と肯定しました。

これまで派遣労働は、常用労働の代替をしてはならないとの大原則をとり除き、無制限に派遣で使い続けることができます。

「生涯ハケン」「正社員ゼロ」も

- 片桐 善男 (大原区)
- 伊藤 静江 (中越区)
- 補充員

- 高橋 克實 (町一区)
- 有賀 絹代 (北割区)
- 窪田 守男 (町二区)
- 大澤 啓子 (大原区)

民意に背いた安倍内閣の暴走ストップの選挙に

消費増税・格差拡大・集团的自衛権・原発再稼働・米軍新基地建設、どれも国民多数の声に逆行した二年間の暴走

建設的対案示す日本共産党が伸びれば政治は変わります

参議院選挙で日本共産党がのびてブラック企業規制法案を提出しました。この法案提出は厚労省を動かし実態調査、離職率の公表などブラック企業根絶に一步踏み出す。

秘密保護法廃案も提出しました。

日本共産党は、政党助成金を受け取りません。身を切る改革言う維新は、収入の七二%が政党助成金でまかっている税金政党です。

—実質賃金十六ヶ月連続減少と政府発表—

宮田村製造業従事者給与総額八八億余 (平成二五年) 従事者数で割ると一人あたり四三一万円余

前年比〇・五%増で、物価高に追いつかず、実質賃金は大幅な減少となりました。

平成25年製造業		
	現金給与総額	(前年比)
宮田村	88億2946万円	(2.8%)
辰野町	194億7776万円	(10.9%)
伊那市	254億7690万円	(5.0%)
南箕輪村	87億1530万円	(3.6%)
駒ヶ根市	192億0966万円	(△1.6%)
箕輪町	201億9948万円	(△9.7%)
飯島町	62億6119万円	(△9.8%)
中川村	6億7628万円	(△11.0%)
合計	1088億4603万円	(0.4%)

長野県全体では7854億円で48億円余減少しました。一人あたりの平均給与額は421万円になり、前年比0.3%増です。但し従事者数が1691人も減少している。